

幽門側胃切除術を受けられる患者様へ

(入院診療計画書)

様

経過 月/日	入院日～手術前々日	手術前日	手術日(術前)	手術日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～5日目	術後6日目	術後7日目	術後8～9日目	術後10～13日目	退院	
安静度	自由です。	自由です。 (外泊はできません)		ベッド上安静です。	着替えをします。(看護師がお手伝いさせていただきます) ベッド上は自由です。	ベッドの周りまで自由です。ベッドに腰掛けたり、ベッド脇に立ってみましょう。	病棟内、自由です。歩いてみましょう。	自由です。	自由です。	自由です。	自由です。シャワーが浴びられます。(9日目)	自由です。お風呂に入れます。		
お食事	常食	常食 夜9時以降、食事及び飲水ができません。	禁飲食となります。	禁飲食です。	禁飲食です。	禁飲食です。	禁飲食です。	回診後より水やお茶を飲みます。	造影検査で問題なければ、流動食が始まります。	流動食です。 	3分粥になります。	5分粥、7分粥、全粥と2日毎にお食事があがっていきます。		
検査	心超音波検査をします。血液検査があります。				血液検査があります。(午前6時頃) レントゲン撮影があります。		血液検査があります。(午前6時頃) レントゲン撮影があります。		残胃の造影検査があります。レントゲン撮影があります。	血液検査があります。(午前6時頃)		血液検査があります。(午前6時頃) (術後12日目)		
治療処置		抗生物質のテストをします。入浴します。場合によっては、お腹の毛を剃らせていただきます。	午前7時頃洗腸をします。手術前には、眼鏡、時計、入歯、指輪、コンタクトレンズなどははずし、術衣に着がえます。手術直前には、名前のついた帽子をかぶります。	手術中にお鼻の管、尿の管、また背中から痛み止めの管が入ってきます。酸素マスクをします。十分に深呼吸をし、咳をして痰を出してください。痛みがある時、眠れない時は、お知らせ下さい。	創部の消毒をします。朝、酸素マスクを外し、経鼻的酸素に替えます。鼻の管を午前中に抜きます。からだを拭きます。術衣から病衣に着がえます。	創部の消毒をします。問題なければ、経鼻的酸素が外れます。	創部の消毒をします。尿管を抜きます、その後はじめて尿が出たら教えて下さい。	創部の消毒をします。背中から入っている痛み止めの管を、抜きます。	創部の消毒をします。	創部の消毒をします。正中創のホチキスを、半分抜きます。お腹の管(ドレン)を抜きます。	創部の消毒をします。正中創の残りのホチキスを、全部抜きます。(8日目)			
お薬	常用薬の確認をします。薬によっては中止とします。薬剤師による服薬指導があります。	おやすみ前に下剤・睡眠薬を内服してください。 	許可の出た常用薬を、少量の水で内服して下さい。朝から点滴を開始します。	大きい点滴(500ml) 3本(1晩中点滴をします) 小さい点滴(100ml) 1本(1日中点滴をします)	大きい点滴4本 小さい点滴2本(1日中点滴をします)	大きい点滴4本 小さい点滴2本(1日中点滴をします)	大きい点滴4本 小さい点滴2本(1日中点滴をします)	大きい点滴4本(1日中点滴をします)	大きい点滴3本 昼より術前中止薬が再開になります。	大きい点滴3本	昼より胃腸のお薬が追加になります。大きい点滴2本	大きい点滴1本 点滴の管を抜きます。(11日目)	薬剤師による服薬指導があります。	
ご説明	入院生活、入院経過の概要等についてお話しします。手術について主治医から説明があります。説明に納得されましたら、サイン、捺印をお願いします。手術後の肺炎予防のため、禁煙をお願いします。	手術室の担当看護師より説明があります。手術に必要なものの確認をします。	手術の順番で時間が確定できないこともあります。時間がわかり次第お知らせします。家族の方は、手術中、4階談話室か病室でお待ち下さい。	家族の方には手術終了後の結果について、医師より説明があります。ゆっくりお休み下さい。	回診時、医師より手術の結果について説明があります。 		管を抜いてからおしこの出にくい時は、お知らせ下さい。行動の制限はありません、むしろ積極的に動いてください。 							胃切除術後の食事制限はありません。少量の食事をよく噛んで、何度かに分けて摂取して下さい。退院後、運動や仕事などに制限はありません。次回外来受診日をお知らせします。
検温	入院後は毎日、朝夕、医師の回診があります。身長、体重、血圧の測定をします。	検温 	7時頃検温、血圧測定をします。	3時間おきに検温、血圧測定をします。創の観察、必要に応じてガーゼ交換をします。	検温 午前6時、午後2時、午後6時	検温 午後2時	検温 午後2時							
その他			着替えの前に排泄を済ませて下さい。											

平成 年 月 日

状態に応じ予定が異なることも御座います。質問があればどんどん看護師もしくは主治医にお尋ね下さい。

病名	病棟(病室)
症状	主治医以外の担当者名
	主治医氏名 印